磐城日日新聞
発行所
社團法人 磐城日日新聞社
福島縣石城郡小名濱町字西原51
電話 387番
振替口座仙台31855番
編集人 高瀬 靄
發行人 長瀬芳郎

湯本町會もめ抜く
正副議長ようやく決定

湯本町会二度目の顔合せは去る七日午后一時から役場会議室で開催、この日初顔合せのとき正副議長は湯本町会規定と相まつて極めて重要視され指名推薦か、決選投票かで決論がつかず物別れしただけに三十名の議員が全員出席、高萩氏が假議長席についたが開会の氣配がなく松本議員から「時間を嚴守してほしい」との申入れに定刻よりおくれること約二十分にして開会

高萩假議長　本日の議長と副議長の選出は人材を選んでほしい

小井戸議員　去る二日の議長選出問題からして投票でなく推薦でやりたい議長には三十名の代表のうさ から人格識見に富む人材を選びたい、その一人として飯島議員を推薦したい

石河議員　も同調

高萩假議長　兩議員の要望により飯島議員を議長に選出したい、と質せば全議員これに賛成して拍手

飯島隆俊議員　ただ今推薦により議長に選出されたが会社関係の仕事が多忙で議長には不適任であると思う と辭意を表したが

高萩假議長　滿場一致による推薦であり明朗なる町政の運営上からも最適任である と強調

飯島議員　議員諸氏の推薦によつて議長に選出され感謝にたえない、四年間の經驗に諸氏の指導と協力を加えて任務を完遂したい、自由な意見や自由な發言もよいが決するところは決めてもらいたいと就任の挨拶を述べ自治法百三條によつて副議長を選出したい と発言すれば

朝妻議員　より副議長の選出もむずかしいので休議してほしい と動議したが佐藤議員は休議の必要なしと反對

上野議員　鈴木道太郎、小野英二郎兩議員を上げて推薦の形で行きたい

高萩議員　副議長選出は重大であるので審議会で決定したい

佐藤議員　無理に推薦しても明朗なる町政は生れない、投票にすべきだ

小井戸議員　議長が滿場一致で決定したので副議長もそうありたいが昨晩（六日）も選出について協議したが決論が出ないので佐藤議員に賛成し投票をもつて決定したい

佐伯議員　各諸員の発言は協議、投票、推薦の三つに別れているが議長の言をききたい

飯島議長　自治法にもとづいて決定しなければ投票したい

それぞれ意見対立したので各議員始め傍聽者十數名もしばし形勢觀望といつた狀態であつたが無氣味のうちに投票用紙が配られ投票の結果

小野議員二十票、（鈴木道）議員九票となり問題をはらんだ副議長はとうたわれた小野英二郎氏に決定

小野副議長　ただ今投票により副議長になり誠に感激にたえない、申すまでもなく議長に事故がある時は副議長が代行するので議員諸氏の協力をお願いしたい

と挨拶、續いて各委員長並に委員選出に入り菅波佐藤、馬目、朝妻、菅野駒木根、石河、大田（守）上野、塚本、松本、小井戸、佐伯、本田（清）各議員より、投票と議長指名の二說が提案され、飯島議長もほとほと手を焼いた結果投票賛成十七名、議長指名賛成十二名で投票によつて決定することになり投票の結果、詮衡委員に白石初太郎（二七票）佐伯正雄（一六票）松本庸造（一六票）太田守（一五票）朝妻仲一（五票）の各委員が決定以上の詮衡委員が後日各委員長並びに委員を選出することになり午後三時二十分閉會

中道を行きたい
諸橋平新市長の構想

全面的に開放された明るい市長室に初夏の陽がさし込み、オリンピックスタヂアムをしのばせるベランダから、五本のポプラ並木が若葉の風をそよがせている、諸橋久太郎新市長は結城シムギの羽織袴でゆつたりと腰を下し、何か盛んに書類を整理している、鈴木市政中の三大事業、跨線橋架設水道擴張、競輪、問題につき、諸橋市政は果して如何にこれをさばくか、今にして前柴田議員の提唱した、市是調査機關の要望なるものを感ずるとき、新市長の第一聲は明朗で先づ合格点の解答、すなわち人が代つたからといつて直ちに政治が變るものではない、前市長のプランであつてもいゝものは取つてもつて市發展への根本策に添うことこそ望ましい、跨線橋だつてやるさ、競輪だつて大いにやるただその手段、時期、におの〳〵緩、急の序がある、それを適確に判斷するのが市長の役目であり議決は議員諸氏に委せておけばいゝ中道をゆく政治、わしはその線でゆきたい

藁谷氏入校

湯本町署藁谷巡査部長は去る五日午前十時下り列車で縣警察學校入校のため出向

地域別婦人会結成
小名濱婦人會再出発

小名浜婦人會では昨八日議員中の最少年者飯田の宗秋君、若さがものをいうか齒ぎれのよい口調でズバリ〳〵とやるところ木村議員のよき相棒だ、「議長・議長の議事運營はだめだよ」と就任わずか二時間と二十八分の長廣議長に一本眞向よりつきを入れる、議長止むなく「ハイ、ハイ」はちと氣が弱過ぎる、日頃勞組にあつて議事進行は熟練工の部、新議長の動作にあきたらぬものがあるらしい、誰れに遠慮はいるものかと云いたいことをバツバツと云いのけるところ新人としての氣慨があるが組合員をリードするように お調子にのらぬことが肝心

※

議席は抽選によつて決定したが何んの因果かトツプ一番は大男の比佐政種議員・ラストの二十六番は五尺たらずの小冠者橋本佐多藏議員互に向い合つてニヤリ、ある人曰く「二人を一緒にして折半すれば標準型だ」と、然しそれは外面的のことであり負けず劣らずのトーチカ心臓？この小冠者、要するにを連発するようになつては承知しない山しようは小粒でもピリリと辛いと云うがピリリところか日から火を出すような辛らさをもつ

※

前議員中厚生委員長、失業対策委員長として不遇な人々の味方となり時に脫線はするものゝ町會の名物男になつていた小野作太郎氏もつて生れた氣性はどうすることも出來ず野人となつても俺れは町民の爲めに働くとばかり傍聽席におさまつていた然し何にか御本人ものたりないようだ、それもその筈傍聽者の發言はまかりならぬので目ばかりパチパチ早やく四年たゝねえものかなあと云つたかどうか知らないが、舌切雀のようにもぐ〳〵口を動かしていた

街の立話

七日の小名濱初町會は三十余名の御婦人が余り廣くもない傍聽席の大半を占めて他所行き顔でデーンとおさまり、おらがの代表鈴木イセ女史の町会議員振りをみんなものと鎭座ましますす、抽選によつて決つた椅子は十六番、議長樣や町長樣と正面から向い合つてのにらみつこ、余り大きくもない切れながの目を眼鏡の奥にキラリと光らせ、早や口で語尾をちよい〳〵あげる特長の言葉で「戰爭犧牲者は」とアゴをしやくるところ闘志滿々たる紅一点

※　※

街の論壇

「街の論壇」を設けましたので建設的な意見をどし〳〵御投稿願います、質疑又は要望事項は關係者に連絡の上、その回答を出來るだけ本欄に掲載致します（編集部）

常磐交通へ質問する

小名浜町　菊田敏

戰時中乘合自動車の窓ガラス破損をふせぐため に取付けられたと思われる無数の枠は最近大分取はずされて來たが、未だに若干殘つて居るのは一体どうしたわけであろうか、殊になんとしても不可解でならないのは新車に取付けられた金屬製の窓枠である、一体是れは何んのために必要なのであろうか、まさか人命よりもガラスの方が大切と云うわけのものでもないのだろうが、かけがえのない貴重な人命を取扱つて居る以上、万一の場合の用意がなければならないのは、當然の職責であると思う

今回の國電慘事と思い合せてそぞろ慄然たるものがある、囚人自動車でない限り脫出の障害になる様な窓枠は絶体不必要なはずである、消耗品であるる事は今も昔も變りはない、もしも窓枠を取除く事に依つて經営面が成り立たないとかは全く別個の問題であるからである是れを要するに、ひとり窓枠だけの問題ではないのであるから、總べて乘客本位に、然かも自発的に良心的に對處する事に依つてのみ、初めて明るい和やかな車内の空氣が醸成されるものである、と云う事を深くめい記されたい、公益は私益に優先するのであるから、私益を追及するのあまり、公益を害する事のないよう心されたい、結論としては、「乘る身になつて考えて貰いたい」の一語に盡きる、即ち乘る身になつて考えた時、始めて快適な車が生まれ、快適な旅を味い得るのである此の事はひとり常磐交通のみではないかも知れないが、燒けたあとの火の用心であつてはならないので即刻撤去されん事を切に希望すると共に公共の福祉と交通安全のために敢えて当事者の回答を望むものである

釜屋
平市
電九

▽印刷は長瀬へ

ベーブルース物語
全世界を風靡した不世出の球聖として偉大なる足跡を野球界に残す
本壘打王ベーブルースの哀愁と微笑と、そして波乱多き一生を……
オール野球フアンの絶体に見逃すことの出來ない二度と見られぬ本格的な野球映画
小名濱野球協會の資金カンパのために金星座の應援を得てベーブルース物語の映畫觀賞會を開催した次第であり町民各位の御協力を乞う
小名浜野球協會
【前賣券發賣中】
12—13日
金星座

蛇を抱く裸女現わる
東都で大問題を起した蛇女ストリップの實演。幻想曲に浮び上る濃艶なる裸女が5尺の大蛇を抱き舞ひ狂ふヴイナスの一齣は女体考学上極めて興味あるものと其の道は語つて居る
一外に日本舞踊、洋舞踊、ストリツプ、奇術輕演劇等、堂々3時間にわたり上演する。
場所　小名浜劇場
日時　5月10日
午後1時ヨリ
夜の部6時ヨリ
茨城縣丸唐興行KK

昭和26年（1951年）5月10日（水曜日）　第228号【2】

磐城日日新聞

新聞定価一ケ月50円　一部賣2円（月曜休刊）

（可認物便郵種類三第）

船舶貨物ともに減少
四月中の小名浜港

東北海運局小名浜支局の發表によると四月中に於ける小名浜港出入船舶並貨物取扱數量は次の通り

一、入港船舶

汽船七隻六四八七、三五屯
機帆船九隻二四三四、四三屯
計　七九二一、七八屯

一取扱貨物と數量

積荷、鐵鑛石二九一二屯
スクラップ　五一〇屯
計　三四二二屯

揚荷、鹽　四七〇屯
コークス　一四〇〇屯
計　一、八七〇屯

四月中に於ける出入船舶は前月に比し汽船は二隻機帆船は一隻、取扱貨物數量は二百十一屯といずれも減少となつているがこれは日本水素へ入荷するコークスが減少したためである

常磐交通のバス増設

常磐交通KK、では去る六日よる湯本―植田線のバスを増設運轉しているが、なお来る十四日からは湯本―根岸線が三本増設される、各線の發車時刻次の通り

▽湯本―植田間
湯本發　九時一〇分、一六時二〇分
植田発　一〇時二〇分、一五時三〇分

▽湯本―根岸間
湯本發　六、一〇　七、一〇　八、〇〇　七、二〇　八、三〇　一〇、一〇　一二、〇五　一〇　一三、四〇　一六、三〇　一八、三〇
根岸発　六、〇〇　七、一〇　八、五〇　一〇、一〇　一二、一〇　一三、四〇　一五、一〇　一六、二〇　一八、一〇

保育所其他落札者決定

小名浜町で四日説明会を開催して保育所新築、渚岡小名排水路新設、横町定西線側溝新設の各工事に對する入札を七日午后二時より町署会議室に於いて水野町長、長瀬助役馬上土木課長、加美山技師、町会經濟委員長比佐政種氏外各委員列せきの上に行われた、落札者は次の通り

保育所新築　野口繁氏　一〇三万九千円
渚岡小名排水路新設工事　小名浜土木坂本二郎氏　五十二萬圓
横町定西線側溝新設工事　鈴木一氏　六十五萬一千円

湯本婦人會總會
敬老會と餘興も行う

湯本町婦人會總会は去る五日午前十時より公民館で開催、二十五年度事業報告と二十六年度事業計畫の説明を行つた、まず深澤副會長の開會の辭、松本町長の挨拶、樋口会長の挨拶の後二十五年度における婦人会の收入及支出決算を次の通り報告した

總收入高　七七、八二八円
總支出高　三五、一六六円
翌年度繰越高　四二、六六二、九六円

二十五年度の事業内容として

一、小銭を蒐集し社会事業資金に充当す（生活扶助者餅代として給與
一、生活合理化講習会
一、貯蓄奬勵、防火啓蒙運動
一、討論会開催
一、友松円諦氏講演会
一、家庭看護講習会打合
一、會場泰子講師による家庭看護講習會
一、坂西志保女史を圍んでの座談会
一、其の他二十項目からなる行事を報告、二十六年度事業計画として
一、縣婦人會大会出席
一、啓老會開催
一、洋裁講習會開催
一、乳幼兒保健衛生指導会
一、母親教育の開設
一、料理講習会
一、遺家族慰問
一、青少年不良化防止對策等

の事業計畫を發表した、當日正午から七十才以上の高齢者二百名を招き敬老会を開き午後一時からは各分会の餘興等があつて午後三時閉会した

菅波氏美談

湯本町裏町菅波藥局店主菅波正雄　町會議員は去る五日午後九時頃同町某女（20）が右足を干魚用の竹で負傷し同藥局にかけ込んだ所藥代もとらず應急手當をして自宅まで送りとゞけたことが町民にわかり近頃の美談として稱賛されている

小名浜講で團体參拜

小名浜町諏訪町太田勝康氏を講元として結成されている出流山磐城小名浜講では毎年春秋二回出流山觀世音に登山參拜、大護摩を執行してきたが今年も來る十七日団体參拜をすることになつた、人員は七〇名で目下申込みを受けつけ中であり、會費一人當り千百圓、十七日午前四時半小名濱驛に集合して五時二十分出發栃木着は十一時四十二分直ちにバスにより出流山に至り晝食後二山廻り、奥の院を參拜、翌日午前四時大護摩施行、朝食後バスにて栃木驛に至り解散する

出所不明の危險物
ダイナマイト事件頻發

湯本町ダイナマイト無理心中同じく同町に起つた就寢中の愛妻との心中、今年三月には石城特有の性格をもつた赤井村のダイナマイト殺人、江名港ダイナマイト爆發死傷事件とこと二、三年の間に幾多の事故が發生していることは他地方では見られない現象であり、なかでも雷管の破裂事故は數面では紛失してないのが普通だから不審であるが、赤井村の殺人事件等は十年前に今度の事件と全く同じ手口で就寢中の妻の布とんの中にダイナマイトを入れて殺人をはかつた事件が二度もあつたことが調べによつて明らかになつており、こんどで三度目でありダイナマイト事件が大流行（？）となつている

果してこれらのダイナマイトの出所については當局は炭礦で採炭作業に使用した残りを持ち出すのが多いといつており、監督署の調べによると傳票普通だから不審であるが持ち出すもの、持ち出されるものもダイナマイトをどう心得ているのか？はんだんに苦るしむくらいだもつとも川の上流あたりでダイナマイトで密漁しても附近の人達は人ごとのように無関心らしく、これを監督する者も管理方面を心得てもらいたいものである

発生率急増
四月な傳染病

平保健所管内で一月以降から四月末までに發生した傳染病患者は次の通りであるが赤痢、ジフテリヤなどは炭礦地帶に集中しており死亡率は低いが發生率は昨年の約三倍となつている、（カッコ内は死亡数）

△疫痢三（一）。△眞性赤痢二十二。△疑以赤痢九。△昇紅熱四。△ジフテリヤ二十（二）。△疑以ジフテリヤ五。△チフス二。△疑以チフス

錨を拾得

小名浜町辰巳町石川幸三郎氏は一昨八日出漁中小名浜港内にて四ッ錨二丁を拾得海上保安部に届出た

スリを逮捕

湯本町三亜北原菊子（二一）さんは去る六日午前十時頃、平驛下りホームで上衣ポケットから現金二百円入りの財布をスラれたが現行犯として湯本町八仙無職（一九）を平織道公安員が道路で逮捕した

家事

晴雨傘の求め方

目の付けどころ……婦人用は開いて見て多少ガタ〳〵ゆらぐ位のものがよい、ガッチリしすぎているものは実は生地を節約した深すぎる傘で、親骨の端の「くちづけ」が直ぐ飛んで仕舞う、婦人物は一匹の生地から十三本分の布と袋をとるのが普通だが、一コマから僅かずつ節約して十四本採ると言う細工をするとガッチリした傘になり無理な品物になる、更に傘の内側をみて天紙、下ロクロ巻、タボ等の当布に共切れが使用してあればまず優良品の部にはいる、もう一つ重要なポイントは色が落ちないことだが、これは玄人にもなか〳〵見破れないのだが、最近の品物は半月位の間に生地から製品まで仕上げてしまう状態である、ただ心得としては雨が降り出してから傘屋に飛込む様な事をせずせい〳〵十回位は日傘として使つてから雨に當てる様にするといくらかは防げるものだ

衛生

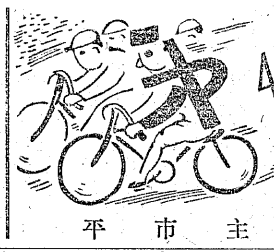
貝類と藥効＝新鮮な貝類が藥になる

昔は糸染めで二ヶ月、織上げて二ヶ月はねかせて染めを枯らしたものだが、最近の品物は半月位の間に生地から製品まで仕上げてしまう状態である、ただ心得としては雨が降り出してから傘屋に飛込む様な事をせずせい〳〵十回位は日傘として使つてから雨に當てる様にするといくらかは防げるものだ

貝の汁の表面に螢光を放つ層がこれである、殊にカキはそれが多くしかも消化吸收が迅速であるから虚弱者には何よりの滋養食となるが腐敗しかゝつたものはプトマン中毒と言う危険に陥り易い、故にカキに特異体質を持つ人は警戒を要する

其他シジミ汁は黄だんアワビの貝殻の黒焼は皮膚病に利き、貝殻をよく砕いてニワトリに與えれば健全な産卵をする事は周知の事である

第4回平競輪開催



戰抜連續勝毎日12レース
5月11、12、13、14
10時発賣開始。小雨決行
主催　平市

天氣概況

【本日】北西、後北東の風、晴たり曇つたりの天氣から次第に悪くなりましよう

【海上】沿岸は次第に收まつて来ますが沖合は引續き時化て居りますから船舶は充分警戒を要します

魚菜市況り

【小名浜中央青果市場】玉ねぎ六六～六七、さと芋七〇～七五、大根六〇～八〇、ほーれん草六～六、五〇、筍六〇～一〇〇、さつま五七～六〇、たくあん六〇～七五、人參一〇〇～一三五、馬鈴薯五〇～九〇（降雨のため入荷少量）

【魚市場】やり二二〇、はも三一〇～四〇〇、平目五五〇～七三〇、ぬけ二五〇～二六〇、えび八〇〇～一四〇〇、たら八〇、たと一〇〇～一二〇ひげ三三、小赤じ三〇～三九

モノザシ
ハマ休
カ　温
リス　計
小名浜町
資生堂
電147番

輪界に誇る
さくら日本号
さくら日本号
小名浜町代理店　福島自轉車店
稲葉平八郎
湯本町代理店　熊田自轉車店

郷土新聞の磐城日日
申込所　小名浜町電話三八七番

賣家（旅館兼食堂）
一、場所　平市目抜通り
一、敷地　総五〇坪
一、建坪　総二階、コンクリート建七三坪
一、其ノ他　食器、器具、電話等一切
姓名在社

御家族揃つて觀賞出來る樂しい映畫

RKOラジオ映画
ターザン＝ジョニイ・ワイズミユラー
ジェーン＝ブレンダ・ジョイス　主演

さて豹女とは一体何者でしようか、ジヤングルの奥深く秘密の洞窟に數多の男をひきいて怪しい儀式を祭壇にささげる若い女？ここにターザンはジヤングルの平和を守るべく千人力をふるう。幾たびか危險にさらされ、息詰る爭闘と身の毛もよだつ恐怖、本格的冒險、手に汗を握る獵奇と怪奇の戰慄!!

10日―11日　（2日間堂々上映）　磐城座

内科　小名浜町定西五
小兒科
皮膚科
放射線科
高木醫院
高木一郎
電話四九九番